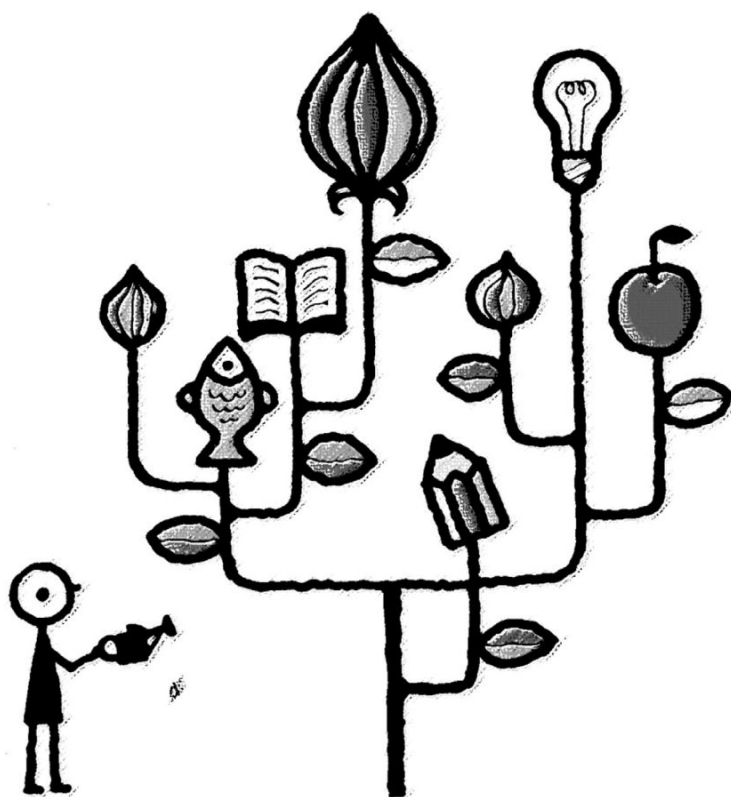


道 教 組

▶ DOKYOSO NEWS vol.501



北海道で採用になった教職員のみなさん
～道教組へ加入しませんか～

道教組第28回定期大会を開催
新年度方針・新役員体制決まる

先生たちが健やかに働くためのローアン講座①

わたしのとっておき

北海道で採用になった教職員のみなさん 道教組へ加入しませんか

組合の仲間がいるから前向きに

安部 真希 (札幌市開成小学校)

毎日真剣に子どもたちに向かい、全力疾走で走り抜ける日々。教育情勢も厳しくなり、悩みや迷いが増えるばかり。そ



真希さん(左)と家族のみなさん

んな中、私は10年前に組合に入り、子どもたち、授業、子育てのことで悩んでいる時、いつも組合の先生に相談してきました。本当に学校に行くのも辛くなり、たくさん話を聞いてもらい、解決策を一緒に考えてくれ、とても前向きな気持ちになりました。

子どもたちのため、自分のため一生懸命やっている日々のとりくみを、仲間と手を取り合って大きな一歩と変えていくのが組合です。子育てと仕事で疲れていても、希望を力に変えていける私にとって大事なところ。今こそみんなで繋がって、たくさんの方々と一緒に学び、元気にすすんでいきましょう！

あったかい組合 道教組へ！

内藤 修司(宗谷教組書記長)

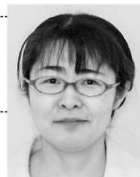


私は教師になって10年。30年以上続く教員人生の中で、まだ3分の1を過ぎたばかりです。それでもこの10年間は、様々な「人生の選択」と「出

逢い」の繰り返しでした。期限付として初めての地域に赴任、採用試験、人事異動、子ども・保護者・同僚の先生との出会い。「あの時違う選択をしていたら…」と思うこともあったのです。そんな中で、「間違っていなかった」と言えることは、「道教組への加入」です。素敵な先生方との出会い、優れた教育実践を学べること、教育を語り合える仲間との出会いは、道教組に加入したからこそできたことです。

集い学び合える場所があるということは、「学校の先生」としての活動を豊かにするだけでなく、人生を味わい深いものにしてくれます。道教組はとっても明るく、わくわくする教職員組合です。共に集い、組合の楽しさを味わい合いましょ！

『子どものために』 語り合いましょ！



中村 文恵(名寄市智恵文小学校)

15年前、養護教諭として正式採用の辞令を受け取りドキドキ、わくわくしながら小学校に赴任しました。基本的に養護教諭は各学校に一人しかいません。子どものためにどうしたらよいか、何ができるのかと迷うとき、支部の仲間や養護教員部の先輩方に話を聞いていただき、支えてもらっています。

組合では、『子どものために大切なこと』を第一に考え、そのために忘れてはいけない大切なものは何か？自分に何ができるのか？をみんなで考え、学んでいくことができます。現在、月に一度の支部会議で、近況を話しリフレッシュしながら仕事への元気をもらっています。人のつながりを大切にする組合が私は大好きです。子どもたちのために、一緒に語り合いましょ！

道教組第28回定期大会を開催

3月14～15日、札幌市内において道教組第28回定期大会が開催されました。挨拶に立った西野執行委員長は、道教組運動の視点を3点に渡り報告しました。また、全教の小畑中央執行委員（新書記長）、道高教組の國田執行委員長、道労連の黒澤議長、全教自動車保険代理店川上企画の川上社長をはじめ、ご来賓からごあいさつを賜りました

梶木書記長からは、2014年度総括、2015年度方針案の提起がありました。

2日間の討論では、代議員から31本の質疑・討論があり、職場や地域で苦勞しながらも競争教育の弊害に負けない実践や職場づくり、組合員のつながりの大切さ、北海道知事選挙で佐藤のりゆき候補を推薦する提案について論議が行われました。

提案された議案は全会一致で可決され、役員選挙では、勇退される西野執行委員長にかわり川村新執行委員長（空知教組）はじめ新役員が選出され、最後に「大会アピール」が採択されました。

西野 誠 執行委員長あいさつ

（要旨）



昨年末、日本の政治情勢は大きく動きはじめました。11月の沖縄知事選挙では、米軍新基地建設反対の翁長氏が圧勝しました。12月の衆議院選挙では、小選挙区制度の弊害により、自公の支持率が46.82%にもかかわらず326議席も得ました。

その反面、安倍政権に対案を出す政党も躍進しました。

これは安倍首相のアメリカ従属政策以外の選択を国民が求めている現れです。このような政治情勢を背景にした本大会の開会にあたり、運動の視点を3点に渡り申し上げます。

1点目は授業と学校づくりと教育を守る運動の視点です

各学校に道徳の年間指導計画作成の指示が降りています。また、学力テスト体制と合わせた体力テスト体制も進められています。この政策は「学ぶ」喜びを奪い、「豊かな人格」を形成する知性と教養を奪い、「いじめ」問題を深刻化させ、子どもの成長と教育に困難を持ち込みます。

本大会では地域づくりや憲法と子ども権利条約をいかした学校づくりを大いに語りあいましょう。

2点目は多忙化政策に正面から向き合い、生活と健康を守る視点です

北海道の教職員の生活は、学力競争と部活などの強烈な競争主義の中におかれ、ディーセントワークとはほど遠いものがあります。教職員の責務を全うする課題と、一人の人間として幸せな人生をおくるという課題、多忙化政策が蔓延する今の学校現場では相反するよう見える2つの課題を正面にすえましょう。職場で組合所属の有無・違いをこえ、教職員として互いにかかえるしんどさを「聞き取り合い」、健康で子どもたちに向き合うことができる教職員のつながりをひろめましょう。

3点目は「全教組織建設3カ年計画」の意味と地方統一選挙についての視点です

困難を抱えた教育情勢と政治を変革する主体的条件として、全教の「組織建設3カ年計画」があります。道教組も運動を発展させるため、子ども、学校、教育を守る夢を共にする仲間を増やしましょう。幸せな教職員人生とともに生きる仲間を増やす視点での組織建設です。すべての組合員が、職場で仲間に声をかけましょう。

そして、いっせい地方選挙では、子どもと教育と私たちの生活を守ってくれる政治家を選びましょう。今の政治を変えることが、子どもたちが安心して生活し、幸せにつながる学びがある「学校」を守ることにつながります。そのために広く道民と連帯して政治運動に参加し、何をすべきかを語り合おうではありませんか。

道教組定期大会の討論



國保いずみ代議員
(日高連絡会)

安倍政権の右傾化の中で、主権者のだまされない力について発言します。

映画監督の伊丹万作さんは、戦争責任の問題で語っています。「多くの人が今度の戦争でだまされていた。いくらだまそうとする者がいて

も、誰一人だまされる者がいなければ、戦争はなかっただろう。だまされていたことに平気な国民であれば、おそらく今後も、何度でもだまされるだろう」と、暴走を許した大人の責任としての自戒を込めて述べています。私たちは改めて戦場に子どもを送らない、教育でこそ子どもたちにだまされない力、真実を守る力をつけることが大事であり、命、人権、憲法、環境など学び合う環境が必要です。



佐々木一次代議員
(全石狩札幌教組)

5号議案については、私たちの組合でもこれから論議することに。日曜朝の放送でニュースキャスターとして佐藤さんとゲストの話聞いていた。

話を聞いてくれない高橋知事よりも佐藤さんは話を聞いてくれそうな方だ。高橋道政によって教育長が完全にコントロールされ、交渉で何を言っても聞いてくれなかった。ひどい勤務実態調査や通報制度(教員の管理強化)も行われた。16年間で1,700億円以上の賃金カットになると聞いた。私は高橋道政を変えたいし、弱点もあるかもしれないが佐藤さんに期待して応援していきたい。カンパも要請されていますが、それで高橋道政をかえられるならいいと思います。



中野 裕晴代議員
(全釧路教組)

かつて全支部で5,000筆を目標にとりくんでいました。しかし、残念ながらこの数年は、この目標に到達しませんでした。今年度は数的目標を決めずに、今、自分たちの市町村支部でどんな活動ができるのかイメージしようと話し

合いました。ある支部では、毎年お願いしているお店に今年も依頼しています。ある組合員の学級懇談会では、35人学級の問題で保護者が動いてくれました。この組合員の学級は、4年生1学級で39人いるのに、4人の特別支援の子も参加します。つまり43人になるんです。ですから35人学級は死活問題です。教育全国署名は最終的に昨年の集約数を若干上回りました。今年は内容の濃い署名活動が報告されました。

全釧路教組は、本年度のテーマを「学びを中心として集おう」に決定しました。将来の展望を切り開いていきます。



富樫 耀代議員
(檜山教組)

1月に全国青年学習交流会「TANE！」に参加させられました。12月に組合に加入し、組合についてまだ何もわかっていない人間です。

「TANE！」に参加して気づいたことの1つ目は「全国には先生がたくさんいるんだなあ」ということです。今まで全国の先生方と話し合ったことがなかったので、全国の先生方と会えたこと、これだけでもうれしかったです。

2つ目は、一人の自由な社会人の生き方と教職員としてのバランスのとり方です。今までレール人間として育ってきました。それでは、本音の言

えない先生になってしまうかもしれないと思います。

後に、自分はどう生きていこうかなと問いかけてきました。先入観や固定概念を常に疑って多角的な考え方をしていきたい。教員になって本当に良かったなと思っています。組合にも入ったから、なおそう思います。



寺川 真幸代議員
(根室教組)

大会1日目から参加を予定していましたが、吹雪による相次ぐ臨休で、昨日は学校の授業があり、夜遅く札幌に着きました。授業時間確保も大事ですが、子どもたちの大事な休日をなくして良いのか疑問です。

昨年の「第50回矢白別平和盆おどり」には、たくさんの方に参加していただき、僕たちは車で寝るほどでした。それくらい参加してくれたのです。

矢白別では、沖縄の米海兵隊が来て演習している問題があり、砲弾のカウントをし、泊まり込みも行いながら反対行動で頑張っています。



山本 民代議員
(宗谷教組)

管内の教育研究について話します。宗谷も広いので、先生方が集って学ぶことがすごく難しいです。それで3年前に管内研を復活させました。管内の先生方の学びたいという要求があったからです。去年、稚内南小学校で土曜日に

管内研を行いました。600名の参加がありました。授業の討議も行い、その後、教科別研究会ということで教科ごとの実践交流もできました。

今年度は9市町村で全道へき複プレ研究大会を行いました。来年度は9月に全道へき複研究大会を開催します。参加者に「来てよかった」と言ってもらえるようにしたいです。礼文では、この実

行委員会に宗谷教組礼文支部も参加しています。みなさん、9月にはぜひ宗谷にお越しください。



永長 智子代議員
(女性部)

全道の女性部と何とかつながりたいということで、メールでもつながるようにしています。去年に続いて全道アンケートを行いました。その結果、「不妊治療のための通院が今病休扱いになっていないので、病休扱いにしてほしい。

生理休暇はあるけど取りづらい」などの意見があります。「平日は仕事、土日は介護で大変」という回答もありました。

渡島管内のある市では、今年度1回でいいから土曜授業やってくれとやらされました。来年度については、教務主任から(トップダウンで)6回~10回土曜授業をやりますと言われました。私はせめて6回にしてほしいと校長に要望しました。



永島 敦史代議員
(事務職員部)

後5年ぐらいするといくつかの組織で事務職員部がなくなる可能性があります。(がんばらないと)宗谷から他管に異動した時、私は声をかけていますが、他組合の多い所に赴任すると、「いじめられるから」と言って道教組に入

らない事務職員もいます。何とかしたいのです。また、期限付の方で採用試験に受かりたいと願っていても、なかなかそうならない方もいます。

事務職員は職場で一人職種なので、全道で集まればパワーをもらえます。なるべく集まりたいのです。事務職員は研修の機会がないので、ベテランの組合員がいるうちにいろいろ学びたいと思っています。

執行部のまとめ

梶木 康展（道教組書記長）



2日間の討論には3つの特徴がありました。とりわけ青年の発言には、道教組の希望が見えました。

1つめは、子どもと教育のことがたくさん語られたことです。安倍内閣が戦争する国

づくりに向けてすすめている安倍「教育再生」。それに負けない「だまされない力」を育てようとの発言がありました。安倍「教育再生」の柱の1つである「全国学力テスト」。その結果が子どもに身につけさせたい生きる力に結びつかない「学力」になっている実態がリアルに語られました。その対抗軸として、子どもの実態を分析し、そこから子どもをどう育てたいかを語り合うことの積み重ねが必要だと。さらに、子どもと教育を守るためには、「つながる」ことが大切だとの発言もありました。保護者と子どもはもちろんですが、他の教育関係者とのつながりも大切です。今こそ「教育全国署名」での対話活動が重要です。

2つめは、組合づくりのことについての討論が多かったことです。「どんな組合をつくるのか」ということの論議が、各単組ですすんでいることもわかりました。「学びを中心として集う」ことを確認している単組もありますし、集うことで元気になること、集まるための工夫や努力も紹介されました。また、「方針が良くても信頼される実践をしなければダメだ」との大切な指摘もありました。

3つめは、いっせいで地方選挙についてです。今年度の知事選は、これまでの高橋道政を終わらせるのか、続けさせるのかが問われる、未来に向けた選択選挙です。「教職員ができる選挙活動」をよく学習し、積極的にたたかう選挙にしましょう。

<道教組 春のとりくみの重点>

- ①子どもたちの成長を喜び、安心・安全な学

校をめざし、教育課題に子どもを中心にした論議を全教職員ですすめ、さらには保護者とも率直に話し合しましょう。

- ②職場要求書で校長と学校づくりの対話をすすめましょう。
- ③春の組織拡大（組合・共済）で大きく前進しましょう！<対話目標700人、拡大目標50人>
- ④憲法改悪の策動に反対し、憲法を守りいかすとりくみを職場・地域で広げましょう。
- ⑤「明るい会」へのとりくみを強めましょう。

川村 安浩 新執行委員長

就任のあいさつ

道教組の特徴は、①1人ひとりが創り上げる「創意の工夫」があること、②いろいろな先生方がそれぞれ「自分らしさ」を発揮することで道教組運動を支えていること、③みんな「力合わせ」でいくことが大きな力になっていることです。これらは、これまでの実践の中で示されてきたことです。そんな道教組に、組合員1人ひとりが誇りを持って結集していただけるように、執行部として全力を尽くします。



選出された2015年度道教組役員

| 役職 | 氏名 | 所属 | 職場 |
|--------|----------|-----|--------|
| 執行委員長 | 川村 安浩(新) | 空知 | 滝川第一小 |
| 執行副委員長 | 新保 裕 | 道教組 | |
| | 古川 晃男(新) | 全釧路 | 釧路町豊原小 |
| 書記長 | 梶木 康展 | 網走 | 北見市小泉小 |
| 書記次長 | 中山 晴生 | 檜山 | 上ノ国小 |
| | 内藤 修司(新) | 宗谷 | 稚内東小 |
| 執行委員 | 中山 裕一 | 根室 | 根室市厚床中 |
| | 茶森 茂樹(新) | 檜山 | |
| 監査委員 | 秋山みゆき | 全石札 | 札幌市米里中 |
| | 白鳥 克己 | 全胆振 | 白老町翔中 |
| | 中村 賢明(新) | 上川 | 旭川市忠和小 |

先生たちが健やかに働くための ローアン講座 ①

書記長 梶木 康展

【はじめに】

私は、道教組の生権担当、そして道教委の「道立学校総括安全衛生委員会」の委員をしています。2014年度は道教組内にも「労安特別委員会」を設置し、教職員の労働安全衛生についてとりくみ始めたところです。2015年度はさらに推進するため、「道教組ニュース」でも取り扱い、ローアン情報をお届けします。

【ローアンって何?】

「ローアン」とは、労働安全衛生のことです。労働安全衛生の拠り所となる法律は、労働基準法とそこから独立して制定された労働安全衛生法(1972年)です。

学校現場ではこれまで、教育委員会が意図的に学校保健法と混同させ、20年以上にわたって労安法を適用させてきませんでした。しかし、1995年、文部省(当時)は「労安法は学校にも適用される」と国会で答弁し、その後徐々に労安法に基づく施

策が全国に広がってきています。

とは言え、まだまだ学校現場に「ローアンの風」は吹いていません。私たちがこの労安法を学び、学校現場の超過密労働の解消と教職員の健康といのちを守る「ローアンの風」を吹かせましょう。

= 労働安全衛生法 =

- 労働者の安全と健康を守る法律として体系化
- われわれ教職員を含むすべての労働者が対象
- 安全衛生管理体制の確立や健康管理・作業健康管理事業者(教育委員会)の責務と規定



- ・安全衛生委員会の設置
- ・産業医の選任
- ・衛生管理者(50人以上の職場)
衛生推進者(50人未満の職場)の選任



この法律は罰則規定もある最低基準。現場でこれを上回る「管理規定」づくりが必要です。

編集後記

道教組定期大会1日目の夜、「道教組交流・退職激励会」を開催し、40名の参加がありました。この会に参加した退職組合員は、例年よりも多く、西野委員長(上川)、齋藤副委員長(空知)、塩田委員長(渡島)、大坪委員長(網走)、上田会計委員(上川)、木村書記(道教組共済会)の7名です。退職者のみなさんにごあいさつをいただきましたが、それぞれの思いが参加者の心に響くと同時に、寂しくもありました。再任用で学校に勤務する方、しばらくゆっくりする方、それぞれ第2の人生を

歩むこととなります。本当に長い間子どもたち・教職員・学校づくりのために何かと力を発揮していただき、感謝申し上げます。また、会場に駆けつけていただいた組合OBの先生、4月から管理職として新たなステージに進む方からもご挨拶をいただき、記憶に残る交流会、激励会になりました。この会に参加できなかった全道各地の退職組合員の皆様、まずは健康に留意し、第2の人生で更に活躍されますことを祈念しております。

(新保)

わたしのとっておき

“とっておき”の写真・絵・短歌・川柳など紙面で紹介できる作品募集。頁下メールアドレスへご連絡を。



「ロッカースキー」

おばさんスキーヤーで、おばさん滑りから脱出できない私が、今季、手に入れた相棒。ロッカー形状でショートターンがしやすくなり、道具でこんなに回転しやすさが変わるんだと驚きです。上達するかどうかは…??

【中安 茂代(伊達市立伊達小学校)】



「私の隠れ家」

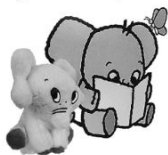
2年前に購入した小さなキャンピングカーで、暇が来ると「プチキャンプ」。泊まるのは道の駐車場。テントも炊事道具も持たず、きれいな景色や温泉を味わいに出かけます。いずれは日本一週が夢です。

【鈴木 学(苫小牧市立啓北中学校)】

全教自動車保険

アンケートに答えてドライブレコーダーを当てよう!

年4回の抽選で全国で計2000名にプレゼント



雪解けと共に
自転車が多くなります。
横断歩道で予
期せぬ時に
自転車が入り込んだり、
車道をフラフラ
走っていたり、
十分気を付けて下さい。

小納金部長
川上企画



提携 東京海上日動火災
保険株式会社

全教自動車保険加入にあたっての5つの特長

- ①無事故割引を他の保険会社や一部の共済から引き継ぎます
- ②保険料は給料引去または口座振替
- ③ご家族の車でも、何台でも加入OK
- ④退職者もメリット引き継ぎで安心
- ⑤申し込んだその日から安心

手続き

カンタン

有限会社 川上企画 (道教組指定代理店)

札幌市中央区南大通西12丁目4-78 ウエスト12 1階
フリーダイヤル 0120-222-789 FAX 011-218-2472

道教組

2015年4月1日発行

発行 全北海道教職員組合 発行者 川村安浩 〒060-0909札幌市東区北9条東1丁目 北海道労働センター 3階

TEL(011)742-0101 FAX(011)742-1001 メールアドレス dokyoso@seagreen.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.dokyoso.net>